

## 令和2年度男鹿市商工会 戦略・施策・事業評価結果の【令和元年度分】概要

県連合会と県内21商工会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」(以下「プラン」という。)は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。

このプランは成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などプランの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入しています。

令和元年度のプランの進捗状況について、プランを構成する戦略、施策、事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。

### 1 評価の実施

評価は、プランの体系を成している5つの戦略、10の施策、26の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については評価委員会を設置し、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点をこれからの活動に反映させ、事業者の成長に繋がる支援策を積極的に打ち出していき、その中でも特に個社支援体制の充実に向け、PDCAを回しプランの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充に繋げていきます。

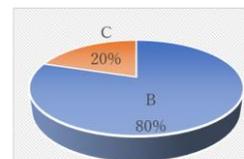
### 2 評価結果の概要

#### ■ 評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次の通りであり、プラン全体的に「概ね順調」に推移しています。

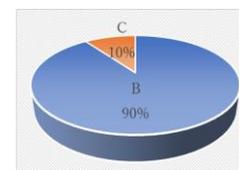
**戦略評価：5戦略** | A(順調)：0戦略 | B(概ね順調)：4戦略 | C(一部未達成)：1戦略

4の戦略は概ね順調ですが、特に廃業率は会員加入率を上回り商工会組織は厳しい状況が続いています。ここ数年は事業への参加状況が低下傾向にあり、事業者ニーズへの的確な対応不足が一因とも思われますが、後継者不足と経営者の高齢化が大きいと受け止めています。事業者の意見を取り入れ事業を改善して幅広い参加を促してまいります。



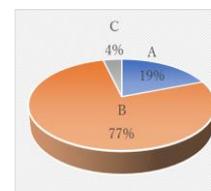
**施策評価：10施策** | A(順調)：0施策 | B(概ね順調)：9施策 | C(一部未達成)：1施策

9の施策は概ね順調であり、重点推進施策5つについてはB→A評価に移行出来るように取り組みます。又、「将来にわたり活動の担い手となる人材育成の強化」は、後継者育成・事業承継支援となり、将来の商工会組織を担う人材の育成である事から、時間をかけて継続した取組で支援してまいります。



**事業評価：26事業** | A(順調)：5事業 | B(概ね順調)：20事業 | C(改善が必要)：1事業

事業は概ね順調であります。補助金の活用、融資の斡旋、事業承継計画、税務・労務指導、創業・廃業支援等の日常業務を通して伴走型支援に繋がっており、より深く個社の経営課題に踏み込み「課題解決」、「実行支援」に努めています。職員のコミュニケーション等の適応能力の向上や役職員間の情報共有・連携により事業への取組も推進させてまいります。



#### ■ 評価結果の活用

評価結果は、プラン全体の方向性確認や今後の計画策定材料にする等、商工会組織で情報共有して「商工会創生プラン」推進に活用します。